

『草木みな』

よく川路平』

お！ムササビまた来たのかよ。なになに、また話を聞きにきたって？そーだな、それ

じゃ杜にいったい生えてるキノコの事を話してやるか。

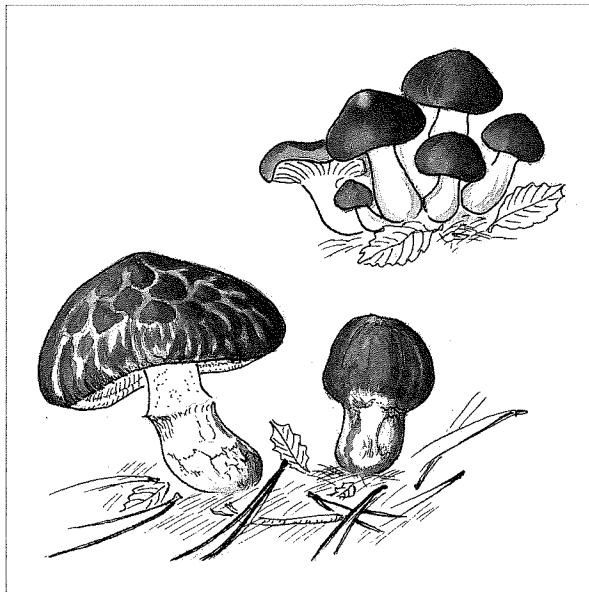
神 社 の 杜 (七)

ビジターセンター所長 片柳 茂生

秋の味覚ついでやあ色々あるけどよ、なかでもキノコはやっぱりうまいよな。代表的なものついでいえば、まあ松茸としめじだな。「匂い松茸、味湿地(しめじ)」なんて昔から言われてるくらいだからな。

松茸が赤松の林に生えるなんて事は誰でも知ってるよな、だけどよ赤松があるからここにはきつと松茸が出るぞ、なんて考えはあまいね。赤松が

生えているだけじゃなくて他にもたくさん条件がかさなつてる湿地つてのはなヒラタらねえと松茸はえねえのよ。ケを栽培したもの、それからだから栽培はできない。そんなホンシメジつていう名で売られてるのはブナシメジを栽培したものでどっちも本当の湿地じゃねーんだよ。本湿地もいろいろ難しいかららしくつてまだ栽培できねえんだと。



なになに、話を聞いてたらキノコが食べたくなつたんで杜ん中に入つて探つてくるつて。おー、うまいキノコを見つけて

でも昔は探れたらしいんだけどよ今は見る陰もねえな。それじゃー、湿地は栽培できるところから八百屋なんかでも安く売つてのやつて？まったくおめーは何にも知らねーん

は食えるなんてのはうそだからな、信じちゃいけないよ。まー、こーみえても俺はキノコの専門家だからよ探つてきたら持つてきな、食べられるかどうか見てやるからよ。もーいつちまったよ、ちゃんと最後まで聞いてから行けつてんだよ、大丈夫かねほんとに。

あとがき

○初霜は一週間程早く、山上の木々は日増しに華やかな装いに変つてまいりました。暖冬が続いておりましたが寒さが元に戻つたように感じられる今年の秋です。

○神木講々元山根信孝様玉稿を賜わりありがとうございます。今後共皆々様のご講読、ご寄稿をお待ちいたしております。(片柳)

平成八年十月二十日発行

〔非売品〕

編集 武蔵御嶽神社

印刷 (株)成和印刷

表紙写真 埼玉県和光市 末棟 義彦

電話 〇四六(七)八五〇〇